

## ★通常事業評価シート【R7年度実施事業／学校教育課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学校体育振興事業	子どもの健康と安全が保たれている	子どもの体力向上及び健康増進を図るため、学校体育を振興する。	・岸和田市体力向上支援会員の開催 ・令和7年度スキップロープチャレンジの実施 ・小・中学校体育実技研修会の実施	3：おおむね近づいた	継続	63,418	3,763	67,181	達成感や楽しさに着目した研修を継続し、子どもが体育の授業に楽しさを実感できるようになってきたが、体力に関する数値は全国と比較すると低い項目もあるため、引き続き継続する。	岸和田市体力向上支援会にて体力向上について協議を深め、体育実技研修などを通して体育の授業改善に取り組む。	
2	小中一貫教育推進事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	小中一貫教育推進会議の円滑な運営を行い、市内全校区での小中一貫教育の実施をめざす。	小中一貫教育推進会議の円滑な運営を行い、市内全校区での小中一貫教育の実施をめざす。	2：一定近づいた	継続	-	753	753	全中学校区で小中一貫教育を円滑に実践していく必要がある。管理職・担当者レベルの連携は進んでいる。	担当者会を通じて、岸和田市がめざす小中一貫教育の趣旨や目的、好事例を引き続き発信する。	
3	学力向上支援事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	児童生徒の学力向上を図るため、各学校の学力向上の取組について支援や助言を行うアドバイザーを派遣する。	市内小中学校へ授業改善アドバイザー(退職教員・大学教授等)を派遣し、授業改善のための指導助言・校内研究のアドバイスをいただいた。	2：一定近づいた	継続	53,056	12,040	65,096	授業は改善されつつあるが、まだ学力調査等の数値には十分反映されていない。	継続的にアドバイザーを配置し、各校の児童生徒の実態・課題に正対したアドバイスや先進的な知見を研修していただく。	
4	副読本指導資料作成等事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	各校園における教育内容を充実させるため、副読本及び指導資料、作品集等を作成・配布する。	改訂に向けた編集作業を行った。今年度は、編集内容を絞って、資料収集に取り組んだ。また、新しい単元作成についての構想を練った。	2：一定近づいた	継続	1,867	3,386	5,253	資料のデジタルコンテンツ化について、資料の精選に時間を要する。	新単元の構想を固めながら、既存の内容を改善していく。資料収集と精選を同時に行う必要がある。	
5	ICT教育推進事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	ICT機器を活用した授業の円滑化及び学校の教育情報化を推進するため、学校にICT支援員を配置するとともに、授業支援ソフトを導入する。	・ICT支援員による授業支援や授業支援ソフトを活用し、特に自分の考えをまとめ、発表する場面で学習者用端末の機能を生かした授業が行われた。	3：おおむね近づいた	継続	43,167	6,020	49,187	授業でICT機器の活用が進んできており、研修内容の充実も図っているが、教員の情報活用能力の差が広がりつつある。	どの教員も端末を活用した授業が一定以上の指導ができるよう、段階的な研修内容を組み、教員の情報活用能力の底上げを図る。	
6	外国語活動事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	児童の学習効果の向上と外国語活動における教員の指導力の向上を図るため、外国語活動補助員を各小学校に巡回派遣する。	・専科教員配置のない小学校15校に外国語指導補助員(3名)を派遣。3～6年生の外国語の授業において、担当教員をサポート。 ・「効果的に機能している」…96%	3：おおむね近づいた	継続	3,082	1,505	4,587	今後の専科教員配置の動向にもよるが、1校当たりの派遣回数(時数)の増加、補助員の資質向上が課題。	補助員の人数増や連携する教員、補助員の資質向上に向けた取組が必要。	
7	外国語教育事業(他課からの予算再配当事務)	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	英語科における生徒のコミュニケーション能力の向上と、児童の外国語活動指導の充実を図るため、中学校に外国語指導助手を派遣する。	・年間通じて、小中学校にALT(7名)を派遣し、児童生徒にネイティブの英語に触れる機会を設定。 ・「効果的に機能している」…96%	3：おおむね近づいた	継続	21,704	1,505	23,209	1校当たりの派遣回数(時数)の増加、ALTとの効果的な授業を行うための教員の資質向上が求められる。	中学校区にALT1名配置を目標に、派遣回数(時数)を増加する。	
8	教育センター管理事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	教育センターの施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・定期的に施設内・外の保守点検を実施。	3：おおむね近づいた	継続	3,876	3,729	7,605	施設の老朽化に伴い、修繕が必要な箇所が出てくる見込み。	定期的な点検を継続して行い、修繕箇所の把握と早期の修繕が必要。	
9	教育センター運営事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	教職員の専門的知識・技能・指導力の向上を図るとともに、教育相談活動を一層推進するため、教育センターを運営する。	・教育相談室カウンセラー(5名)、精神科医師(1名)を配置。児童生徒・保護者・教職員対象のカウンセリングを実施。利用人数…のべ853人。 ・子どもサポートルーム「エスパル」利用人数…のべ1008人	2：一定近づいた	継続	281	2,976	3,257	教育相談室の利用促進及び、多岐にわたる業務の円滑かつ遺漏のない遂行が必要。	教育相談室を必要とする方々に、適切に情報を発信する。	
10	教職員研修・育成事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	教職員の資質向上を図るため、研修を実施するとともに、教職員の自主的な研究・研修を支援する。	・参加型の研修にすることで、参加者同士での討議や意見交換をより積極的に行うことができた。また、各種主催の研修会を幼保こ小で共有する機会を設け、学び合った。	4：大いに近づいた	継続	5,329	25,806	31,135	受講者が、研修会を通じた学びを実践に活かすことができたか。校内での研修内容の共有と具体的な取り組みにつなげていく必要がある。	受講者が、研修で得た学びを校内へ持ち帰り、実践、その後、成果と課題を再度共有。こういった研修ユニット型の研修も効果的に導入する必要がある。	
11	国際交流等支援事業(他課への一部予算再配当事務)	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	市内小・中・高生が異なる習慣や文化などについて理解し、豊かな人間性を育むため、様々な交流や体験ができる機会をつくる。	市内小・中・高生が異なる習慣や文化などについて理解し、豊かな人間性を育むため、様々な交流や体験ができる機会をつくる。	2：一定近づいた	継続	2,951	1,204	4,155	隔年での実施になるため、より多くの高校生等に参加を促すには限界がある点。	国際交流は非常に大切なものであるため、継続して実施するのが望ましい。	
12	読書活動事業(他課への一部予算再配当事務)	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	児童・生徒の読書活動を推進するため、小・中学校図書館活動を充実させる。	・学校司書を23名配置し、読書活動を推進した。 ・各学校の読書推進の好事例を共有し、各学校で実践を行う支援をした。	3：おおむね近づいた	継続	40,608	2,258	42,866	小学校において、1校専任教員が15校/24校となっている。2校兼務となっている学校は、司書が図書館にいない日が、週に半分以上あるため、学校図書館の役割を十分に果たせないことが課題である。	1校専任教員の増加や、好事例の共有を引き続き行い、学校と学校司書を連携できるように支援や助言を行い、さらなる読書推進を図っていく。	

## ★通常事業評価シート【R7年度実施事業／学校教育課学校教育課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
13	地域教育支援活動事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	地域全体で子どもを育てる体制を整えるため、学校の教育体制づくりを推進、支援する。	・各学校園に応じた、特色のあるボランティア活動を地域と学校の協働もとを行うことができた。 ・ボランティア不足が解消できるような様々な場面や様々な方法で発信を行った。	3：おおむね近づいた	継続	4,155	3,010	7,165	ボランティアの高齢化等に伴うボランティア不足について	新しいボランティアの発掘を様々な場面や様々な方法で行っていく。	
14	児童生徒育成支援事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	園児および児童・生徒の健全な育成を図るため、学校教育に関する各種支援を行う。	・各学校園における生徒指導に伴う活動や、いじめ防止の支援を行った。 ・各学校園の特色ある教育活動を推進した。 ・各学校園及び教育相談室において教育相談体制が充実された。	2：一定近づいた	継続	129,910	48,792	178,702	教育相談体制のさらなる充実が必要である。	各専門家や支援員の配置をさらに拡充し、一人一人の課題に応じた切れ目のない支援を行う。 また、多様な事例に対応する教師への支援を行う。	
15	教育委員会表彰事業	みんなが主役の協働・連携したまちづくりが行われている	多年の努力に報い、他の規範となってもらうようにするため、本市学校教育の振興に功労のあった者を表彰する。	・文化の日祝典及び春の表彰式において、表彰を実施。	3：おおむね近づいた	継続	-	753	753	特になし	特になし	
16	学校教育課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	・密な情報共有 等	4：大いに近づいた	継続	-	21,070	21,070	多岐にわたる業務の円滑かつ遺漏のない遂行が必要。	特になし	
17	部活動支援事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	中学校の部活動を支援するため、部活動指導員の派遣や、大会への参加等の補助を行う。	中学校の部活動を支援するため、部活動指導員の派遣や、大会への参加等の補助を行う。部活動指導員（運動部4名、文化部3名）を配置し、教員の時間外勤務削減、適切な練習方法の導入及び質的な向上を図った。	2：一定近づいた	継続	6,690	2,634	9,324	部活動指導員のさらなる増員により、教員の負担軽減等につなげる必要がある。	学校と連携しながら、部活動指導員の増員を図る。	
18												
19												
20												
21												
22												
23												